

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)

【公開番号】特開 2010-41043 (P2010-41043A)
 【公開日】平成 22 年 2 月 18 日 (2010.2.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-007
 【出願番号】特願 2009-158854 (P2009-158854)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 31/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 31/10 A

H 0 1 L 31/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 2 日 (2012.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の光センサを有するカラーセンサであって、

前記複数の光センサは、光電変換素子を有する光電流変換回路部と、光フィルタと、を有し、

前記複数の光センサそれぞれが有する前記光電流変換回路部は、インターポーザに設けられた配線と電氣的に接続され、

前記配線は、前記インターポーザに設けられた電極と電氣的に接続され、

前記電極には、電源電位が供給されることを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 2】

複数の光センサを有するカラーセンサであって、

前記複数の光センサは、光電変換素子を有する光電流変換回路部と、光フィルタと、を有し、

前記複数の光センサそれぞれが有する前記光電流変換回路部は、インターポーザの表面側に設けられた第 1 の配線及び第 2 の配線と電氣的に接続され、

前記第 1 の配線は、前記インターポーザに設けられた第 1 の開口を介して、前記インターポーザの裏面側に設けられた第 1 の電極と電氣的に接続され、

前記第 2 の配線は、前記インターポーザに設けられた第 2 の開口を介して、前記インターポーザの裏面側に設けられた第 2 の電極と電氣的に接続され、

前記第 1 の電極には、第 1 の電源電位が供給され、

前記第 2 の電極には、第 2 の電源電位が供給されることを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 3】

光センサを有するカラーセンサであって、

前記光センサは、光電変換素子を有する複数の光電流変換回路部と、複数の光フィルタと、を有し、

前記複数の光電流変換回路部は、インターポーザに設けられた配線と電氣的に接続され

、
前記配線は、前記インターポーザに設けられた電極と電氣的に接続され、

前記電極には、電源電位が供給されることを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 4】

光センサを有するカラーセンサであって、

前記光センサは、光電変換素子を有する複数の光電流変換回路部と、複数の光フィルタと、を有し、

前記複数の光電流変換回路部は、インターポーザの表面側に設けられた第 1 の配線及び第 2 の配線と電氣的に接続され、

前記第 1 の配線は、前記インターポーザに設けられた第 1 の開口を介して、前記インターポーザの裏面側に設けられた第 1 の電極と電氣的に接続され、

前記第 2 の配線は、前記インターポーザに設けられた第 2 の開口を介して、前記インターポーザの裏面側に設けられた第 2 の電極と電氣的に接続され、

前記第 1 の電極には、第 1 の電源電位が供給され、

前記第 2 の電極には、第 2 の電源電位が供給されることを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 5】

請求項 2 又は 4 において、

前記インターポーザは、前記第 1 の配線及び第 2 の配線と電氣的に接続されていない第 3 の配線、又は、前記第 1 の電極及び前記第 2 の電極と電氣的に接続されていない第 3 の電極を有することを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項において、

前記光フィルタは、透光性を有する樹脂に覆われていることを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一項において、

前記光電流変換回路部は、前記光電変換素子からの信号を対数圧縮することができる機能を有することを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一項において、

前記光電流変換回路部は、前記光電変換素子からの信号をデジタル信号に変換することができる機能を有することを特徴とするカラーセンサ。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載のカラーセンサを有することを特徴とする電子機器。